

製品プラスチック収集は今

鎌倉市は燃やすごみ削減のため、2015年に製品プラスチックの収集を開始。その後の経過を、環境部ごみ減量対策課に聞きました。また坂ノ下積替所で現場の様子を見学しました。

収集品目の拡大

製品プラ収集は、当初 PP（ポリプロピレン）PE（ポリエチレン）に限定していたことで、分別が難しく、収集量も少なめで燃やすごみの削減にはなかなかつながりませんでした。そこで鎌倉市は、2017年から一部金属付着などを含めたほとんどのプラ製品収集に拡大、市民は排出しやすくなり、収集量も増えました。これにより燃やすごみの量は年間100tあまり減らすことができました。収集された製品プラのほとんどは委託先で固形燃料化されています。

坂ノ下積替所

収集された製品プラはここで分別され、コンテナに積み込まれ、処理工場へ運ばれます。収集車から降ろされた製品プラの山は雑多な内容。混在しているかなりの量の小型家電、木製品、内容物入りのカン、ビン、ペットボトル、陶器、電池、カセットボンベ、刃物等の禁忌品。この現状には驚かされました。



世界の流れは、プラスチック製品の使用を考え直そうと変わりつつあります。作られたものを使い捨てにしないために、まず生活を見直すことが私たちにできる第一歩ではないでしょうか。

鎌倉市は「SDGs 未来都市」「自治体 SDGs モデル事業」に選定されました。SDGs とは、国連が提唱した持続可能な世界をつくる17の提言をさします。広い視野で社会に役立つことをしよう、という動きです。「プラスチックごみを減らそう」という動きもこの中の「12. つくる責任つかう責任」「14. 海の豊かさを守ろう」に当てはまります。鎌倉リサイクル推進会議は、様々な形で SDGs を実践していきたいと考えています。



まわそう みんなで 3Rの輪!



食材を有効に使って柚子饅頭



夏休み子ども学習会で土の不思議を観察



力を合わせて作り上げた吊るし飾り



子どもリサイクルマーケットの様子

《NPO 法人 鎌倉リサイクル推進会議の活動紹介と問合せ先》
 環境問題をはじめ、Reduce（発生抑制）・Reuse（再使用）・Recycle（再利用）などについて研修し実践する「市民運営型の活動」をめざしています。 開館時間：平日 10:00～16:00
 〒248-0027 鎌倉市笹田1-11-34 笹田リサイクルセンター内
 Tel 0467-32-9094
 ホームページ <http://rarara-kamakura.sakura.ne.jp/>
 メールアドレス ra.ra.ra@jcom.zaq.ne.jp

